

「明治」から「大正」を経て、歴代元号の中で最も長く続いた「昭和」、その半分を駆け「平成」、そして横須賀鎮守府開庁135年を迎えた令和元年末、2年4か月ぶりに横須賀へ戻り、第47代横須賀地方総監として着任しました杉本です。横須賀地方総監部幕僚長勤務の際は、大変にお世話になりました。再び皆様のもとで仕事ができますことを、心から嬉しく思っております。



【横須賀地方総監挨拶】
海将 杉本 孝幸



先ず始めに、皆さんにお詫びしなければなりません。新型コロナウイルスの影響により、この2月から4月にかけての多くの行事を中止せざるを得なくなりました、申し訳ございません。音楽隊演奏会や観桜会等、私どもにとりましても、日頃お世話になっている皆様への貴重な恩返し之机会が失われたことは、誠に残念であります。早期にその影響がなくなり、再び皆様にお会いできますその時に向け、様々な準備を進めたいと思っております。

さて、私は、航空職域ではありませんが、江田島や呉での長い勤務経験があります。それら歴史ある場所で勤務を経験しますと、我々の目の前で見えている物事は、長い歴史の中の、一瞬でしかないと感じるようになります。

発行 令和2年4月15日
編集 横須賀水交會事務局

ました。その一瞬は、我々の先輩方の築き上げてきた長い長い積み重ねの先にある、ほんの一瞬なのです。今、見えている一瞬を、今の価値観のみによって評価することは、その良し悪しの判断を誤らせることにもなりかねません。

一方で、組織は50年を経過すると衰退が始まるとも言われています。もちろん海上自衛隊は衰退することなく、国民の皆さんのために、その機能を維持し続けています。それは、良い意味でも悪い意味でも、自衛隊を取り巻く、国内外の環境に伴う刺激があったからではないでしょうか。ある意味、翻弄された歴史とも言えるのかも知れませんが、そして組織は、それらの刺激への対応を含め、時代に応じて、様々なことを変化させていかなければ、生き残れないのも、歴史の事実です。

今後50年、100年後の後輩

へ嚮をつないでいくのが、我々の責任であり、歴史ある横須賀地方総監としての役割でもあるのだと考えます。

(次頁へ)

横須賀水交會主要行事予定

令和2年9月までの主要行事予定は、次のとおりです。なお、最新の情報は横須賀水交會ホームページ

(<http://y-suikoukai.daa.jp/>)を御確認下さい。

1 海軍の碑記念行事

- (1) 期日 5月27日(水)
- (2) 場所 ヴェルニー公園

2 2年度総会・講演会・懇親会

- (1) 期日 6月5日(金)
- (2) 場所 よこすか平安閣

3 第40回ゴルフコンペ

- (1) 期日 6月8日(月)
- (2) 場所 南総ヒルズCC
- (3) 詳細は、【お知らせ】参照

4 靖国神社月例参拝

- (1) 期日 6月18日(木)
- (2) 場所 靖国神社等

5 横須賀夏季防衛講座

- (1) 期日 計画中
- (2) 場所 計画中

先輩方が築いてきた歴史を振り返る今、継承されるべき伝統とは、長い時代の流れの中で、紆余曲折により右へ左へと屈折を繰り返しつつも、遠く引いて見た時に、あたかも底に流れ続ける、いつの時代でも変わることはない価値観が集約された、太い縦糸の様なものなのではないかと感じます。その、時代を越えた太い縦糸とともに、様々なものを時代に応じて変化させていく横糸、これが紡ぎ合わされた強靱な流れの帯が、長く健全に継続する組織の根底には流れているのだと考えます。「変わらぬ本質と時代への変化」、組織に不可欠な、その強靱な流れの帯が、我が海上自衛隊にはあるのだ、あるべきなのだ、今あらためて感じます。

あと数年もすれば、昭和任官の自衛官がいなくなり、すべての隊員が平成任官の隊員になります。海軍の伝統を継承する海上自衛隊にとって、「不易流行」の精神を持ち続け、海軍から受け継いだ伝統を継承しながら、

そして海上自衛隊は、水交会をはじめとする皆様に支えられながら、これからもいつまでも、国民の皆さんに寄り添い、皆さんを守り続ける、国民のための自衛隊であり続けます。

私自身も、横須賀水交会の存在価値と意義について、隊員及び家族、そして自衛隊にかかわる様々な皆さんに伝えてまいります。水交会の皆様におかれましては、どうか引き続き我々にお力添えを頂ければと思います。



【投稿】

「アーヘン」 佐野 恭子

2010年の夏、夫とドイツを車で回り9月にドイツ北部のアーヘンに2泊した。ヨーロッパの夏の終わりの夕暮れは、人生を振り返り、陶醉させる美しさだ。空いっぱい広がる豊かなオレンジ色も少しづつ力を失うころ、ホリデイインの3階に入った。天井までの大きな窓を開けると子供時代を思い出す、馬の匂いがどっと入って来た。「え??」パカポコ蹄の音もする。窓から大きく身を乗り出すと、見えました!乙女がカーキ色の服で馬の口を取っている!一体どうなっているんだっけ?日暮れと競争で匂いを頼りに歩き回った。ありました!厩舎!馬が20頭くらい、大きな顔で機嫌よく人間を見ている。感動してしばらくじっとしているとお乙女たちがかがいしく馬の夜を迎える世話をしていた。邪魔しないで、暗くなるまで馬の匂いに痺れていた。そうか馬場馬術

だけは、オリンピックでも男女分けなしの競技だから、沢山の乙女たちが活躍しているのか。



しかし、ドイツのホテルは世界で一番、自分の意思を主張する。ホテルには「意思」がある。バスルームの2枚のドアは床から天井まで磨き上げた鏡で、角度を合わせると私のバスローブの後ろ姿は踵から頭部まで映る。

くそ!こんな後姿を曝して生きていたのか。明日から姿勢よく生きて生きよう!ホリデイイン



の良さは「中級の人々」の真つ当さにある。ドイツは戦前から世界を見てきなさいと旅行を推薦した国だ。食堂でも日本人と言ふ事で、時に受ける不愉快さがない。実用的な、清潔なホテルだ。翌朝を待ちかねて厩舎に行くと、巨大な馬場馬術ドームで人馬一体となつて、真剣に練習中。あー・・。正直、こういう時しみじみヨーロッパの豊かさを思う。土曜日で、真つ青な秋空。アーヘン市中央部に行く

と、旧市庁舎が保存建物としてあり、切符を買つて入る。この建物は第二次世界大戦の空爆で完全に破壊された。広間にスクリーンがありボタンを押すと45分、どれほどの瓦礫になつたか、どのように再建したかを白黒フィルムで上映する。息を飲んで何度も見た。説明をしてくれるおばさんに「日本も瓦礫の山でした。この財団はどうやってこのフィルムを入手したのですか」と聞くと「このフィルムは米軍から得た、米軍は何処でも必ず記録フィルムを持ってい

る。このフィルムの企画をしたのはアーヘン大学の教授で：」と彼のメールアドレスを手書きで書いてくれた。胸がいつぱいになった。



外に出ると、大きな日よけのついたカフェは中高年のジモチー(地元民)や観光客で満杯、そこにお得意のバイオリンやチェロが小銭目当てに来て、近くの4階からも声がかかり硬貨を落とす。いつまでも夏が終わらないといいな・・と見ると広場中央のプラスティックの宣伝塔の1枚にドイツ乙女が、等身よりも大きいぶ大きいスケールで資生堂の製品と一緒にさわやかな笑顔で飾られていた。私は思わず走り寄って、パネルを掌で

叩き「資生堂、頑張れよ！」と声に出した。夕ご飯の前に、近くを一回りしようとする夫の車で、ちこち見て回ると、道に迷って、クレツセントと呼ばれる三日月形の狭い道に入った。大きな窓から、黒人の女性が元気のいい笑顔を投げてくれて、こちらでも当然、笑顔を返した・・ところがその先に行くところのシンヨーウインドウが小部屋であり、寝具も見える。ん？変わった私道だな・・ヤバ！お部屋の女性たちは、薄ものを着てこちらを見ています！夫は焦つてうんしょ、うんしょ、とハンドルを回して退却した。クレツセントの最後に、先ほどの黒人女性が再度、私に向かつて笑顔を投げた。気づくと精悍な中年男が私達を凝視していた。



翌日は日曜日なのに雨だった。広場にはだーれも、いない。秋が来たのだ。立ち去りがたく、傘をたたんで金物屋に入る。ドイツの金物屋に入ると生活自体が大好きだ、という人々を感じる。ゾーリンゲンの様々なナイフをはじめ、それぞれ個性的な台所用品、電動工具、食卓で灯す蠟燭台、庭仕事の道具。隅ついで紅茶茶碗の大きさに合う茶こしを見つけ、小さい取手がついている。急須を使うより温度が下がらない。見れば日本製、喜んで女店主に差し出して100ユーロ札しかない。「日曜日の朝なのにこれしかなくて」と詫びると機嫌よく「おつり探してみるわね！」この茶漉しは日本では見つからなかった。熱い紅茶を飲むとき、アーヘンを去る日曜日の雨の朝と、金物屋を思い出す。



【参加行事等紹介】

1 令和元年度遠洋練習航海

部隊帰国行事に参加

台風19号が東日本に未曾有の被害をもたらしてから約10日後の10月24日(木)、海上自衛隊横須賀基地逸見岸壁において、令和元年度遠洋練習航海部隊(司令官 梶元 大介 海将補以下、577名)の帰国行事が横須賀地方総監(渡邊 剛次郎海将)執行のもと行われました。帰国した元気な姿に早く接したい多くのご家族、関係者が出迎える中、接岸した練習艦「かしま」及び「いなづま」の各艦から下りてきた指揮官、実習幹部、乗組員が整列した後、帰国行事が開始されました。

帰国行事では、梶元司令官から山本 朋広 防衛副大臣に「実習幹部188名を含む、577名外洋遠洋練習航海を終え、只今帰国しました。」と力強い報告が行われました。その後、山本防衛副大臣からの訓示、続いて山村海上幕僚長



からの訓示が行われ、外務省代表からは祝辞が述べられました。引き続き、来賓の紹介、祝電の披露が行われ、最後に司令官、艦長、実習幹部代表、乗員代表への花束の贈呈が行われ、帰国行事は終了しました。式典には、このほか三浦参議院議員、須藤衆議院議員、上地横須賀市長、平松横須賀商工会議所会頭などが参列され、横須賀水交會からも加藤会長をはじめ40名にのぼる会員が駆け付け、練習艦隊の無事の帰国を祝し、指揮官、実習幹部、隊員を激励しました。



実習幹部は、新任地へと赴任することとなりますが、部隊でのご活躍と今後さらなる飛躍を祈念します。

(一瀬 良文 事務局長 記)

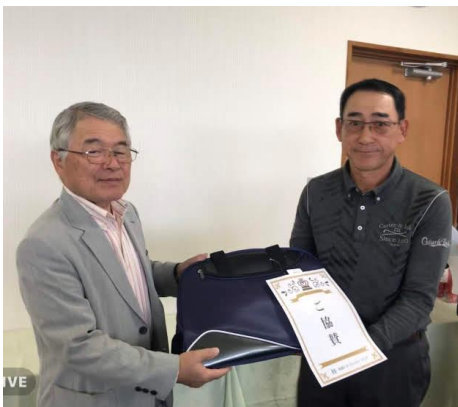
2 第39回横須賀水交會主催

ゴルフコンペ

令和元年11月13日(水)、第39回横須賀水交會主催ゴルフコンペが千葉房総半島の南総ヒルズカントリークラブにて開催されました。前回38回は雨で中止を余儀なくされ是が非でも晴天をと祈願したかいあって当日は曇りベースで絶好のゴルフ日和とはいきませんでしたが開催には問題ない天候でした。

参加者は加藤保会長以下47名でありました。

今回の成績は、澤岸順一氏が、グロス82、ハンデキヤップ10.8、ネット71.2で優勝。



優勝した澤岸氏

2位には大月 良一氏(91、19.2、71.8)が、そして3位は幹事の迫 幸一郎氏(84、12、72)がそれぞれ受賞という結果でした。



準優勝した大月氏

優勝された澤岸氏からは、「友人で前回優勝の熊谷博之さんのご紹介で大湊から参加。素晴らしい同伴者のおかげで楽しいゴルフができ好成績に繋がりました。」との優勝の弁をいただきました。

また、ベストグロス賞には、レギュラーの部は前回に引き続き大津雅紀氏がグロス82で、ベストグロス賞ウーマンには、高橋直美氏がグロス98で、シニアの部では竹花 哲次氏がグロス78で受賞されました。

なお、今回も飛び賞を含めて賞品をゴルフ場に依頼し、地元千葉の新米をはじめ、ご当地グルメの賞品で大いに盛り上がりました。さらに賞品授与に漏れた方全員にもホンマのゴルフボール3個を参加賞として持ち帰っていただきました。



水交会主催コンペは会員の親睦を目的としたゴルフ大会ですが、水交会会員のみなならず、陸海空自衛隊のOBや友人・知人・家族まで幅を広げて参加者を募り、水交会の活動に理解を深めていただければ幸いです。またこの中から水交會に入会していただければこのコンペの目的を十分に果たすことができると考えています。たくさんの方に声をかけて参加者を更に増やしていただくようお願いいたします。

(迫 幸一郎 幹事 記)

3 令和2年横須賀防衛団体

賀詞交歓会

令和2年1月18日(土) 13時30分、横須賀地区の防衛関係者にとつては新年の幕開け行事ともなる「令和2年横須賀防衛団体賀詞交歓会」が、横須賀商工会議所多目的大ホールにおいて開催されました。

本会は、防衛関連の10団体(※)が共催し、横須賀地区に在籍す

る陸・海・空自衛隊の部隊指揮官・先任伍長、横須賀市長等を招いて新春の賀詞を交歓するとともに、自衛隊を激励し、併せて、各団体、会員相互の親睦を図ることを目的に毎年実施しているものです。

当日は、小雨が降り、風が強く気温が低い中、300名を超える関係者が参加しました。

国歌斉唱に引き続き、共催団体を代表して小山 満之助 横須賀防衛協会会長から、「我が国を取り巻く内外の諸情勢は極めて厳しい状況にあり、我々防衛各団体は、防衛省、自衛隊、防衛大学校を全面的に支援するという使命をこれからも一層深めていく所存です。」との決意表明がありました。

引続き、来賓を代表して上地 克明 横須賀市長からは、「この時代に自衛隊の皆様のご役割はますます高まっていくと思います。自然災害はもとより、安全保障環境が大きく変わり始めようとしており、ますます国民の期待も大きくなっていくと確信して

います。今後とも、皆さんとともに自衛隊の発展そして自衛隊の皆さんが後顧の憂いなく任務に邁進できるように、一生懸命頑張つていきます。」との言葉がありました。杉本 孝幸 横須賀地方総監からは「海上自衛隊発足からの月日が海軍の歴史を超える時代となり、大事な任務を継続していくため、安心安全、そして平和の嚆をしっかりと後輩につなげていかなければならない時期に来ております。これからも、防衛省、防衛大学校、陸海空自衛隊をお支えください。」という祝辞を頂きました。

来賓紹介では、古谷 範子 衆議院議員、三浦 のぶひろ 参議院議員から力強いご挨拶を頂いた他、神奈川県議会議員、横須賀市議会議員・鎌倉市議会議員、葉山町長、横須賀商工会議所等多くの方々、防衛省・自衛隊の代表の方々の紹介がありました。

恒例の鏡開きでは、「菊水」、「元帥」と書かれた2つの四斗樽が参加者全員の「ヨイショ！」

の掛け声に合せ見事に開かれ、最高の盛り上がり時の時を迎えました。



その後、國分 良成 防衛大学校校長のご発声により乾杯が行われ、懇談の時間となりました。会場内のあちらこちらで、陸・海・空自衛官、来賓、自衛隊OB、各団体会員等が和気藹々と懇談する姿が見受けられ、当初の目的である親睦を十分に

図ることができたものと考えます。楽しい時はあつという間に過ぎ、最後に、堀江 祐一 陸上自衛隊高等工科学学校長兼武山駐屯地司令の万歳三唱により、令和最初の賀詞交歓会はお開きとなりました。



横須賀は、3自衛隊統合を代表する街であり、日米同盟及びその他の国との安全保障協力の拠点ともなっています。これを支える横須賀防衛団体の存在と責任の重さに思いを新たにし、令和という新しい時代の幕開けを認識した一日でした。

(石井順 幹事 記)

※ 横須賀防衛協会、隊友会横須賀支部、隊友会武山三浦支部、横須賀水交會、三笠保存会、横須賀曹友会、自衛隊家族会三浦半島地区会、三浦半島自衛官募集相談員会、横須賀海交會及び桜遊会



4 派遣情報収集活動水上部隊

の出国行事参加

令和2年2月2日(日)、中東地域における日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集活動を実施する「派遣情報収集活動水上部隊」として、第6護衛隊司令(稲葉 洋介 1等海佐)を指揮官に、護衛艦「たかなみ」(艦長 新原綾一 1等海佐)乗組員約200名が、横須賀港を出港しました。本活動は、中東地域は日本関係船舶の防護を直ちに要する状況にはないものの、同地域で緊張が高まっている状況を踏まえ、日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集体制を強化するものです。「たかなみ」は、「派遣海賊対処行動航空隊(P-3C)」とともに、オマーン湾、アラビア海北部及びアデン湾にて情報収集活動を行います。

(執行者・横須賀地方総監(杉本 孝幸 海将))にて、「諸官の任務は、国民の生活に直結する任務です。自衛隊最高指揮官たる内閣総理大臣として、諸官が安心して任務に専念・無事完遂でき、(その間)ご家族が安心して日々を過ごせるよう、政府として万全の態勢をとることを約束します。諸官が遠く中東の洋上にあっても、私と日本国民は常に、諸官と共にあります。諸官はその誇りと自信を胸に任務に精励して下さい。」と訓示されました。本行事には、国会議員9名、関係国駐日大使7名、横須賀市長、船主協会、石油連盟、在日米海軍司令官、海上自衛隊各級指揮官等、ご家族、防衛諸団体、地元関係者等が多数参加した。横須賀水交会としては、加藤会長が上地横須賀市長とともに、第6護衛隊司令及びたかなみ艦長に花束を贈呈するとともに、「水交会幟」を掲げ、今年度作製した「水交会小旗」を振り、「たかなみ」を見送りました。

派遣部隊の任務完遂、武運長久そして航海安全を祈念します。
(眞鍋 浩司 幹事 記)



*安倍総理訓示内容

「護衛艦「たかなみ」の出国に当たり、自衛隊の最高指揮官たる内閣総理大臣として一言申し上げます。

本日、稲葉司令、新原艦長を始めとする、諸官208名の、士気旺盛な姿に接し、大変頼もしく感じました。また、諸官を直接激励することができ、大変嬉しく思います。

去る1月11日の夕方。私を乗せた政府専用機は、サウジアラビアに向かう途中、夕焼けに染まる北アラビア海、オマーン湾の、正に上空にありました。諸官がこれから赴く海域です。これらの海域は、年間数千隻の日本関係船舶が航行し、我が国で消費する原油の約9割が通過します。そこは日本国民の生活を支える大動脈・命綱と言える海域です。これら日本関係船舶の安全を確保することは、政府の重要な責務であり、そのために必要な情報収集を担う諸官の任務は、国民の生活に直結する、極めて大きな意義を有するもの

です。諸官の任務の遂行に当たっては、関係国の理解と、この地域の緊張緩和と情勢の安定化のための努力が必要なことは言うまでもありません。

我が国は、米国と同盟関係にあり、同時にイランを含む中東各国と長年良好な関係を築いてきています。私自身、先般中東各国を訪問し、自衛隊の派遣を完全に支持する、協力支援を惜しまない、との力強いサポートを得ました。また、イランのロ―ハニ大統領に直接説明し、我が国の取組の意図について理解を得ました。今後も、こうした日本ならではの外交努力を尽くしてまいります。

「たかなみ」の乗員諸官。この重要な任務に、限られた時間でしっかりと準備を整え、士気高く臨んでくれている諸官一人一人に、敬意と感謝を表したいと思います。船舶運航関係者、日本企業、そして国民が、諸官の活動と「たかなみ」のプレゼンスを大変心強く思っています。また、御家族、関係者の皆様

には、日頃「たかなみ」の乗員諸官を支えていただき、本当に有難うございます。心配や不安もある中、伴侶であり、お子さんであり、お父さんである、大切な方々を、このように任務に送り出していただき、心から感謝を申し上げたいと思います。自衛隊の最高指揮官である内閣総理大臣として、「たかなみ」の乗員諸官が安心して、その任務に専念し、その任務を無事完遂できるよう、また、御家族の皆様が安心して日々を過ごしていただけるよう、政府として万全の態勢をとることをお約束いたします。

「たかなみ」の乗員諸官。諸官が遠く中東の洋上にあっても、私と日本国民は、常に諸官と共にあります。諸官におかれては、その誇りと自信を胸に、任務に精励してください。」(編集 記)



5 横須賀教育隊修業式に

おいて、横須賀水交會から
激励賞を授与

横須賀水交會では、令和元年12月19日(木)第131期初任海曹課程、令和2年2月17日(月)第14期一般海曹候補生課程、第374期練習員課程、第63期練習員(女性)課程及び令和2年3月25日(水)第132期初任海曹課程の修業式において、成績優秀者5名(男性3名、女性2名)に対し、表彰状及び記念品を贈呈しました。

横須賀教育隊の初任海曹課程には、従前から横須賀防衛協会会長賞が授与されてきました。平成26年度からは、横須賀水交會からの激励賞も授与されることとなり、男女各1名を表彰しております。平成28年度から海曹予定者課程が新たに開始され、現在は、防衛協会会長賞を海曹予定者課程へ、水交會激励賞を初任海曹課程へ贈呈することとしております。

第131期及び132期初任海曹課程ともに全国から集まっ

た任務等で海曹予定者課程に入校できなかった3等海曹の中から選考された男性各1名に賞状と記念品が贈呈されました。

ただし、132期の修業式は、新型コロナウイルスの対応で、総監のみでの修業式となり、水交會激励賞は教育隊司令による代理授与となつてしまいました。また、第374期練習員課程及び第64期練習員(女性)課程は、夏の期間に採用された男性38名、女性21名が、令和元年10月3日自衛官候補生として入隊、同日付で第14期一般海曹候補生課程(女性のみ)15名も入隊、横須賀教育隊での厳しい訓練等を無事乗り越え、令和2年2月17日晴れの修業式となったものです。当日は、春一番を思わせる、強い西風が相模湾から吹きつける中、杉本総監の「明るく、たのしく、元気よく、部隊の光となれ!」との訓示を受け、さらに強い追い風の中部隊へ巣立っていきましました。

今回、次の方々が表彰されました。

第131期初任海曹課程

3等海曹 釘村 匠

(くぎむら たくみ)

第14期一般海曹候補生課程

2等海士 名古屋 麻祐

(なごや まゆ)

第374期練習員課程

2等海士 外立 太生

(はしだて たいせい)

第64期練習員(女性)課程

2等海士 堀山 砂月

(ほりやま さつき)

第132期初任海曹課程

3等海曹 井手上 龍斗

(いでうえ りゅうと)

今回、表彰された皆様が、部隊において更なる研鑽を積み、海の防人として大きく成長されることを横須賀水交會一同祈念するとともに次世代を担う海上自衛官及び参列の各級指揮官に対して水交會の活動理解の一助となれば幸いです。

(吉岡 俊一 幹事 記)



【トピックス】

1 令和元年度第2回幹事会

令和元年12月9日(月)、ホテルハーバーにおいて、令和元年度第2回幹事会が、会長、顧問、その他幹事等役員約40名が参加して行われました。

永田幹事長の司会進行により、加藤会長の挨拶に引き続き、次の議題等の検討を行いました。

(1) 前幹事会における提案の検討結果

ア 馬門山墓前祭における軍艦旗の掲揚について

イ 夏季防衛講座実施日と地元花火大会等の重複について

(2) 実施行事の結果

部隊研修、練習艦隊帰国関連行事、自衛隊記念日行事、しらせ出国行事、緊急登庁訓練参加報告、第39回ゴルフコンペ等に関して、担当幹事から、成果・所見について説明があり、次回へ生かすための討議もありました。

(3) 実施予定の行事

ア 合同賀詞交歓

イ 靖国神社定例参拝

以上につきまして担当幹事から計画(案)等についての説明がありました。

(3) 隊員留守家族支援対策

現状について説明がありました。

いずれの案件に関しても参会者から今後の活動も視野に活発かつ熱を帯びた意見が交換されました。

方総監部と「家族支援に関する覚書」の調印式が実施され、ファミリーサポートが開設され、家族支援が本格的に動き出ししました。

その後、4年が経過し、規則の見直し検討を行い、その内容は、令和元年度の総会で提案報告いたしました。

横須賀地方総監部との定期打ち合わせにおいて、規則見直しの承諾を得たことから、横須賀水交會会長の交代及び横須賀地方総監部管理部長の交代もあり改めて調印式を執り行う事となり、無事終了いたしました。

会議終了後、「家族支援に関する覚書」の調印式が実施されました。2015年7月、横須賀水交會総会において、横須賀地



終了後、ホテルハーバーにて忘年懇親会が開催されました。開催にあたり加藤会長からの挨拶、引き続き横須賀市長代理の方からご祝辞を頂きました。



渡邊 剛次郎横須賀地方総監からの祝辞で、この一年間のエピソードの中から独断によるベスト5の紹介がありました。

第5位 練習艦隊出国時の未曾有の土砂降り、練習艦隊はその後、低気圧と一緒に移動となったので、実習幹部は、しっかりと潮気を付けて帰って来たようです。

第4位 1月21日、観音崎にある「戦没船員の慰霊の碑」に当時の天皇、皇后両陛下が退位される前に是非という事で、訪れ花を手向けました。その際、日本殉職船員顕彰会からお声掛けを頂き、一緒に慰霊をするこ

とができました。10年続く海賊対処行動により、海上自衛隊と日本船主協会とは良い関係が築けていると実感しました。

第3位 「桜を見る会」のお声掛け頂き参加しました。

第2位 幻の観艦式。グッズ、弁当を用意していましたが、無駄になってしまいました。楽しみにされていた方には、非常に申し訳ありませんでした。

第1位は、10月12日から始まった台風19号に対する災害派遣です。東日本大震災から8年振りに横須賀地方隊がフォースリーダーとして指揮を執ることとなりました。

この内容でこの一年間を振り返るものでした。



来賓紹介、祝電披露に続き、

御芳志紹介では、竹下酒造から横須賀水交會に頂いた護衛艦「いずも」に因んだ島根県竹下酒造の清酒「出雲誉」、横須賀水交會幹事であり呉水交會の幹事長である白川 久美一氏から「千福」醸造元で作られた「護衛艦かが」に因んだ「加賀 純米吟醸」が紹介されました。

令和元年5月28日、ドナルド・トランプ米国大統領が護衛艦「かが」に乗艦されました際、護衛艦「かが」から米国大統領へ、乗艦記念として日本酒が渡されましたが、その日本酒は、千福醸造元三宅本店が製造する千福「加賀」でした。



横須賀地方総監部幕僚長 真殿 智彦 海将補の乾杯のご発声で幕開け、会話に花が咲き、会は盛り上がりました。



楽しい時間は、あっという間に過ぎます。名残惜しい中、松崎 顧問の音頭によりまして中締め乾杯となり、横須賀水交會忘年懇親会は、お開きとなりました。(石井 順 幹事 記)

3 横須賀水交會

「北区防災センター」を研修

2月20日(木)、日差しが温かく感じる中、午前から横須賀水交會会員7名は、靖国神社定例参拝に集まる機会を活用して、「北区防災センター(地震の科学館)」の研修を行いました。

メトロ南北線の「西ヶ原駅」を降りてすぐ、東京北区滝野川公園の隣に位置し、国の「防災基地モデル建設事業」の一環として、昭和59年11月開館しました。平常時においては、展示ホールにおける地震対策学習・地震・煙・初期消火等の訓練・体験を通して防災意識の高揚・防炎行動力の向上を図っています。また、大地震等が発生した災害時には、北区災害対策本部のバックアップ施設として、防災無線等の施設を二重化しており、情報の収集ための施設になっています。

北区防災センターの施設は、展示ホールのほかに、大研修室、地震・煙体験室、応急救護体験室、備蓄倉庫等があります。

「地震体験(起震装置)」

「関東大震災」、「阪神・淡路大震災」、「東日本大震災」等の過去に生じた地震のデータをもとに再現し、その揺れを体験しました。家具等のない区画で大きな縦揺れ、横揺れを感じる事ができ、当然、立っていられなく座っているのがやつとでした。説明担当の方から災害に対する心構え、例えば、小型の「バライト」を常時携帯することによって、非常時に有効である等具体的かつ分かりやすい説明をして頂きました。



地震体験



「煙体験」

火災発生時、室内が煙で充満した状態の体験をしました。自宅を模擬した閉鎖空間の中で一度中に入って確認した後、煙が充満した明かりのない部屋に入りました。全くどこが出口なのか分からなくなりました。このような状況下では、低くかがみ左右どちらかの手で壁に沿い、他方の手で前方を確認しながら、壁に沿って移動することが大切だと教わりました。

「初期消火訓練」

実施前に説明を受けましたが、消火器の使用に関して再認識できました。



当防災センターの研修前は、子供向けだろうと侮っていましたが、大変勉強になることが多く、有意義な研修でした。

研修を終えた一行は、水交會主催の月例参拝が行われる靖国神社に向かいました。

(大野 慶二 幹事 記)

3 靖国神社等月例参拝

年初から、新型肺炎が流行している状況でしたが、いつもと同様に2月20日(木)、靖国神社等月例参拝を実施しました。

水交會の月例参拝は、旧海軍及び海自OBを主体に行われています。

今回、旧海軍出身者は、兵学校74期の高田 忠氏以下、74期会、甲飛会、計6名、海自OBは、幹候8期の遠山 敬氏以下クラス代表24名、電子会1名、有志4名、横須賀水交會18名及び水交會本部7名の合計60名でした。今回の横須賀水交會参加者は18名でしたが、今後も積極的に参加を呼びかけていきたいと思えます。次回は、6月です。

月例参拝の参加及び初回参加者のお誘い、皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

村田 信昌権宮司からは、最近、新型コロナウイルスの影響で、団体の参拝者が減少していること、今年は、明治2年から150周年であり、120周年以降10年毎に事業を行っていること、150周年においては、ご遺族の高齢化に伴いバリアフリー化、外苑整備等についての詳細説明を頂きました。



その後、兵学校74期高田氏を総代として、参拝が行われました。

靖国神社参拝終了後、それぞれ徒歩で千鳥ヶ淵戦没者墓苑まで移動しました。



千鳥ヶ淵では、(公財)千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会の方から次に示す千鳥ヶ淵戦没者墓苑における年間行事等について説明を受けました。

- ・令和元年度の遺骨引渡の状況。いつもより少なかった。
- ・この時期、「福寿草」や「ボケ」が咲いている。
- ・元旦恒例早朝参拝
- ・硫黄島からの御遺骨の帰還
- 2月14日 遺骨引渡式11柱
- ・墓苑広報展示システムの設置

広く知ってもらうために広報に関して力を入れる

- ・墓苑創建60年史を作成中
- ・墓苑創建60周年記念秋季慰霊祭



参拝終了後、マイクロバス等3台の支援を得て、防衛省慰霊碑に向かいました。到着後、海上幕僚監部人事教育部長(泉博之 海将補)、わだつみの会会長の出迎えを受け、慰霊碑前に整列をした後、わだつみ会会長の御挨拶を頂き引き続き、新しく着任した人事教育部長の御挨拶も頂きました。海自OBの遠山 敬氏が代表して献花し、慰霊参拝を行いました。



その後、解散となりましたが、横須賀水交會の有志は、四ツ谷の主婦会館に移動し、直会が執り行われました。新型コロナウイルスの感染拡大で世間が騒がしいにも関わらず17名の方が参加してくださいました。

始まりの乾杯は、幹事が務めさせて頂き、和やかに始まりました。会食の中では、政治、経済、今後の厳しい日本の状況についての高尚な話のほか、多少砕けた話など広範囲にわたる話題で盛り上がり、直会を終えることができました。

(大野 慶二 幹事 記)

【お知らせ】

1 第40回横須賀水交会主催

ゴルフコンペのご案内

次のとおり、ゴルフコンペを実施します。皆様、奮って参加下さいますようご案内申し上げます。

(1) 期 日

令和2年6月8日(月)
東、西、中：8時15分スタート
(フェリー1便使用)

久里浜発：6時20分

*車利用の方連絡ください。

(2) 場 所

南総ヒルズカントリークラブ
(旧エンゼルカントリークラブ)
東、中、西コース
〒299-1731
千葉県富津市田倉865-1

TEL. 0439-68-1131

(3) 費 用

プレー費 8,630円
(税込み、セルフカート、
昼食付、パーティ付)
参加費 1,000円
(賞品代)

(4) 参 加

15組60名を予約しています。

親睦を目的としていますので、
会員及びその家族並びに友人
(非会員)等たくさんの方の参
加を希望しています。特に女性
の参加は大歓迎です。

(5) 参加締め切り

令和2年5月29日(金)

(6) 申込先

横須賀水交会親睦担当常務幹事
迫 幸一郎(まげ)連絡下さい。
自宅：03-5387-9323

携帯：090-7737-1197
k-white.snake3305@k8.dion.ne.jp
white.snake550927@docomo.ne.jp

FAX：03-5387-9323 (自宅)

(迫 幸一郎 幹事 記)

2 新書紹介

水交会及び横須賀水交会会員
が関係する新書を紹介します。

【中国の海洋強国戦略】

グレーゾーン作戦と展開
編者：アンドリュー・S・
エリクソン他、
監訳：五味睦佳
(元自衛艦隊司令官)

本書は、人民解放軍海軍(中国海軍)以外の準海軍組織である中国海警局(中国沿岸警備隊)及び中国海上民兵について特に焦点をあてて体系的に論じている初めての成書です。

中国共産党は、海洋強国戦略の一環として、戦略地域としての海洋領域の権益を拡張するために、軍隊とは別組織と称するこれら準海軍により武力紛争に至らないグレーゾーンで活動を行うことを目指しています。これは、海上グレーゾーン作戦(海上権益擁護作戦)と呼ばれています。

本書は、今まで明らかにされていなかった中国海警局や中国海上民兵の任務、組織および武力構成について分析するとともに、東シナ海や南シナ海における中国の海上グレーゾーン作戦の本質について明らかにしてその対抗策を提言しています。海上防衛に携わる関係者には必読の図書と言えます。(編集 記)



https://images-na.ssl-images-amazon.com/images/I/51cZNFZ1cgl._SX348_B01_204_203_200_.jpg

3 幹事会終了後の懇親会に参加してみませんか!

横須賀水交会では9月、12月及び3月に幹事会を開催しており、終了後には自衛官等をお招きして懇親会(夕食会形式)を実施しております。平成28年度からはこの懇親会に役員以外の会員の皆様にもご参加いただいております。これまで会員同士の交流機会が総会や賀詞交歓会などに限られていたことを解消するための試みですので、ふるってご参加ください。

開催日や懇親会会場、費用等につきましては、開催日の概ね1か月前に横須賀水交会ホーム

ページ(当面の活動予定欄)に掲載いたしますので、参加を希望される会員はお手数ですがお葉書にて事務局までお申し込みください。

なお会場準備の都合もありますので、申し込み及び変更につきましては開催日の10日前までに完了して頂くようお願いいたします。

葉書宛先…〒237-0046

横須賀市西逸見町1丁目無番地

横須賀地方総監部付

横須賀水交会事務局宛

記載事項…参加される方の氏名、

会員番号、連絡先

4 横須賀水交会 全会員用

4 メーリングストについて

「メールによる 会員の皆様への行事等のご案内」を行っております。つきましては、メーリングリストへの登録を希望される方は次の要領でご登録をお願いいたします。

① 登録用アドレス

memberlist_regist@

y-suikoukai.sakura.ne.jp

② 登録内容

(例)

(1) 氏名…海尾 護

(2) 会員番号…0174183

(3) メールアドレス

umiomamoru@gmail.com

※登録アドレスは、お一人につき1アドレスとさせていただきます。何かご不明な点がございましたら、登録アドレスへご一報ください。以上、よろしくお願いたします。

(檜森 晃治 幹事 記)

叙勲受章者(秋の叙勲)

次の会員の方が叙勲を受けられました。(敬称略)

1 令和元年秋の叙勲者(6名)

瑞宝中綬章…加藤 保

小林 正男

保井 信治

瑞宝小綬章…加納 哲哉

木村 誠一

元村 隆吉

2 第33回危険業務従事者

(1名)

瑞宝単光章…軽部 裕

(一瀬 良文 事務局長 記)

訃報

11月本紙発行以降、次の会員が逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。(敬称略)

山口 透(令和元年12月8日)

満尾 哲郎(令和元年12月8日)

笹野 友隆(令和元年12月28日)

明比 章(令和2年1月16日)

平間 洋一(令和2年3月11日)

(一瀬 良文 事務局長 記)

新(編)入会員

令和元年10月〜令和2年2月

次の方々横須賀水交会に新たに入会(編入)されました。(敬称略)

編入

知久 和弘(有志)、伊藤 邦

光(有志)

入会

小野 洋子(有志)、依田 賢

児(有志)、後藤 礼(有志)、

土屋 秀子(有志)、増田 俊

子(有志)、前川 祐将(有志)、

奥菌 羽築(有志)、佐藤 雅

(幹候12)、新村 木実(有志)、

濱田 豊作(有志)、淵崎 直

樹(幹候37)、吉田 真奈美(有志)、杉崎 智子(有志)、門馬 達也(部内77)、上田 裕紀(横教270)、戦 嘉明(有志)、中川 泰典(有志)、田中 敏光(有志)、藤原 郁夫(飛幹候10)、室岡 孝二(有志)

(桂 眞彦 幹事 記)

【編集後記】

新型コロナウイルスの影響は多大なものになってしまいました。自衛隊の各行事だけではなく、東京2020、映画、コンサート、テーマパーク等のその他のイベント等も自粛、延期、中止となっております。今年の桜は例年より、早い開花となりましたが、寂しい春となりました。次の新聞発刊の時は、新型コロナウイルス感染が終息していることを願うばかりです。(編集担当 石井)

